

令和6年 9月 1日発行

令和6年

9

September

No.604



広報

たらま

TARAMA VILLAGE PUBLICITY PAPERS

夏休みも 子どもたちは元気いっぱい!



the most beautiful
villages
in japan

多良間村は、39番目の
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。



子ども工作教室



KIDS 運動遊び教室



子どもあそびリンピック

ラジオ体操中央大会

令和6年7月20日(土)
小学校グラウンドで開催。



小学校グラウンドで体操!



第10回少年キックベースボール大会

令和6年7月20日(土)、小学校体育館で開催。

主催 多良間村子ども会育成連絡協議会

大会結果 優勝 津川ユニコーン 準優勝 大木ぬうま
最優秀選手賞 森山丈一郎さん
優秀選手賞 清村宝誉さん
ホームラン選手賞 高江洲大夢さん



試合の様子



優勝した津川ユニコーンの皆さん

夏休みに行われたイベントを紹介します!

スポーツフェスティバル

令和6年8月10日(土)、コミュニ
ティー施設 1 階ホールで開催。

目的 自身の体力を把握し、運動習
慣づくりの促進を図る。



ピラティス体験教室



握力測定



KIDS運動遊び教室

夏休み子どもあそびリンピック

令和6年8月8日(木)、小学校グラウンドで開催。

目的 様々な軽スポーツを体験することで、スポーツの楽しさや身体を動かす楽しさを実感し、ルール的重要性や他者への配慮、フェアプレーの精神を学ぶ機会を提供し健康的で活発な心身を育む。



みんなで大縄跳び



初めてのターゲットバードゴルフ

夏休み子ども工作教室



ペットボトルを使った“クラゲ水族館”作り



かんかんポット作り



たくさん作ったよ！

令和6年8月9日(金)、コミュニティ施設1階ホールで開催。

目的 子どもたちの創造性を育み、手作りの楽しさを体験させ、学びながら楽しむことを促し、完成した作品を通じて達成感を味わわせ、友達との交流を深める機会を提供する。

子ども絵画教室(小・中学生対象)

令和6年7月31日(水)～8月4日(日)、コミュニティ施設1階ホールで開催。

目的 絵を描くことを楽しみ、絵画を通して想像力と表現力を養う。(講師:平良ひろ子先生)



絵画教室



描いた絵を持ってハイ！チーズ！

たらま夏祭り



三線ライブ(亀山飛龍さん)



青年会によるエイサー演舞

令和6年8月17日(土)、小学校体育館で開催。

主催 多良間村青年団協議会、多良間村婦人連合会

青年会によるエイサー演舞やカラオケ大会、ライブなどが催され、多くの村民の皆さんで賑わった。

令和6年度多良間村畜産共進会

7月26日(金)、JAおきなわ多良間家畜市場にて令和6年度多良間村畜産共進会が開催された。畜産共進会は多良間村における家畜の改良と畜産経営の向上のため開催され、今年は子牛の部、若雌の部、高等登録群の部の40頭の出品があった。結果は次の通り。

- 沖縄県家畜人工授精師会宮古支部長賞
子牛第1類 豊見城畜産 りょうのくに号
- JAおきなわ多良間支店長賞
子牛第2類 洲鎌博子 こころ号
- 沖縄県獣医師会宮古支部長賞
子牛第3類 垣花康博 ふゆみ号
- 沖縄県家畜改良協会会長賞
子牛第4類 豊見城畜産 みつひめ号
- 和牛改良組合多良間支部長賞
子牛第5類 湧川畜産 ゆりひめ号
- 沖縄県農林水産部長賞
子牛第6類 平良武一 はなふく号
- 沖縄県畜産振興公社理事長賞
高等登録群 豊見城畜産
母牛 ゆうこ号、娘牛 ゆりひめ号

- 沖縄県獣医師会宮古支部長賞
若雌第1類 湧川畜産 ひめゆり6号
- 多良間村長賞
若雌第2類 湧川畜産 さくらりぼん号



令和6年度多良間村畜産共進会
JAおきなわ多良間家畜市場にて

令和6年度宮古地区畜産共進会

令和6年8月13日(火)、JAおきなわ宮古家畜市場において令和6年度宮古地区畜産共進会が開催された。多良間村からは7頭の出品があり、若雌第1類・若雌第2類・高等登録群でそれぞれ優等賞を受賞する好成績を残した。結果は次の通り。

- 若雌第1類
優等賞 湧川惺穂 ひめゆり6号
[沖縄県畜産振興基金公社理事長賞(若雌第1類)、
沖縄県牛削蹄師会宮古支部支部長賞、沖縄県家畜
改良協会会長賞]
- 若雌第2類
優等賞 湧川畜産 さくらりぼん号
[沖縄県農林水産部長賞、沖縄県畜産振興基金公社
理事長賞(若雌第2類)、沖縄県農業共済組合組合
長賞]
- 高等登録群
優等賞 豊見城畜産
母牛 ゆうこ号、娘牛 ゆりひめ号
[沖縄県農業協同組合理事長賞、沖縄県獣医師会支
部支部長賞]



令和6年度宮古地区
畜産共進会
JAおきなわ宮古家畜
市場

第14回多良間シュンカニ大会 8年ぶりに開催

令和6年8月11日(日)、ウェンマ像前において第14回多良間シュンカニ大会(主催:多良間村文化協会)が8年ぶりに開催され、村内外から8組の参加があった。シュンカニ大会は、最愛の人を見送るウェンマの別離の悲しみや夢、希望を歌った「多良間シュンカニ」を、多良間村を代表する民謡として村内外に発信して未永く歌い継いでいくことを目的としている。

多良間村文化協会の本村和也会長は「シュンカニ大会は我が島の歴史文化の小さなオリンピックです。分野の違いはありますが、練習を重ねて挑戦するという意味では共通する面があると思います。全力を尽くして頑張りましょう。」と挨拶した。

アトラクションでは来間勝子民謡教室の生徒さんの唄三線、特別出演で亀川貴敏

さんが多良間シュンカニ、村文化協会の寸劇も披露され大会は盛り上がりを見せた。大会の成績は次の通り。

最優秀賞(ウェンマ賞) 砂川美香さん

優秀賞(守姉賞) 金富洋美さん

努力賞(ぼうずがま賞) 伊良皆和枝さん

特別賞 ヴァン・マイ・シーさん



会場の様子

第14回多良間シュンカニ大会
参加者の皆さん



国営かんがい排水事業の推進について国へ要請

多良間村国営土地改良事業は、土地改良総合事務所を主幹として、令和5年度から実施計画が3年間、令和8年度から工事着手の予定で地区調査という業務が着々と進められています。事業のさらなる早期着手を要望するため、7月24日から26日の日程で、内閣府、農林水産省、県出身国会議員に要請活動が行われました。参加したのは多良間村国営土地改良事業推進協議会の伊良皆光夫会長(多良間村長)、福嶺常夫副会長(村議会議員)、沖縄県村づくり計画課の島袋進課長、沖縄県土地改良事業団体連合会の新城治専務理事、金城政幸事務局長です。

要請先

進藤金日子 財務大臣政務官(参議院議員)、
内閣府沖縄振興局 齋藤馨局長、
小林清史参事官、中島専門官、
宮崎雅夫 参議院議員、
西銘恒三郎 衆議院議員、
農林水産省農村振興局 前島明成局長、
青山健治次長、緒方和之整備部長 他の方々



進藤金日子財務大臣政務官へ要請

第24回たらま島一周マラソン 申し込みを開始

「楽しく走ろう 歴史が見える島 多良間島」をテーマに第24回たらま島一周マラソン大会が令和6年11月16日に開催される。8月9日には役場にてメディアプレスがおこなわれ、伊良皆村長による島内外の方へ呼びかけが行われた。たらま島一周マラソンへの応募締切は9月30日。参加申し込みは多良間村観光振興課窓口、村ホームページで受け付けている。

多くの皆様のご参加をお待ちしております



あつきーの協力隊日記

皆様こんにちは、地域おこし協力隊OGのあつきーです♪

暑かった8月が終わって、ようやく秋の声を聴く季節になりましたが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。間もなく開催される八月踊りがとても楽しみです♪

さて、観光振興課にとって、一番忙しくなる季節の到来です！八月踊りが終わったら、ピンダアース大会、そして「たらま島一周マラソン」、離島フェア…。去年のこの時期は、体がいくつあっても足りない…と感じながら毎日进行して参りました。それでも、島内外の皆様との関わりがグッと増えるイベントラッシュ、むしろ私は少しハイテンションで動き回っておりました(笑)。

その中でも、去年初めて関わった「たらま島一周マラソン」に特に思い出があります。内地の友人や協力隊の仲間内でも実はマラソンランナーが多いのですが、「日本最南端の村」を走るこのマラソン大会に興味を持ち、実際に

参加してくれた友人たちも多数。中には

私が火曜日に出演しているエフエムみやこのラジオ番組「ふしやぬふ多良間の十時ゆく」のリスナーさんもランナーとして来島され、「ふれあいパティの司会」の声で分かりました！いつもラジオ聴いていますよ！とお声がけ頂くと嬉しいサプライズも♪

また、競技だけでなく、ふれあいパティで会場全員が一体となったような雰囲気、盛り上がりも大好きです！今年は司会をさせて頂けるかどうか分かりませんが、運営側の私も一緒に楽しみたいと思っています。島民の皆様も是非この一大イベントを楽しむに、盛り上げて頂ければ嬉しいです♪



国民年金保険料 一部免除のご案内

平良年金事務所よりお知らせです。

国民年金保険料を未納のままにすると、老後の年金だけでなく、障害年金や遺族年金まで受け取れなくなってしまう場合があります。経済的な理由により、保険料を納めることが出来ない場合は、免除制度をご活用ください。



☑ 全額免除以外にも保険料額を一部免除できます！

国民年金保険料は、本人からの申請により前年所得に応じて保険料額の4分の3、半額または4分の1が免除される制度があります。

令和6年度の免除・納付猶予(継続免除等)の結果が却下となった場合でも、一部免除に該当する可能性があります。ぜひ、お手続きをお願いいたします。

※本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、保険料が全額免除または一部免除となります。

☑ 申請手続きはかんたんです！

免除を申請する場合は、「国民年金保険料免除・納付猶予申請書」を市役所の国民年金担当窓口もしくは、平良年金事務所にご提出ください(郵送でのご申請やマイナポータルから電子申請も可能です)。

☑ 減額された保険料を納付することが大事です！

減額された残りの保険料を納付しない場合、「一部免除された期間」ではなく「未納期間」となるため減額された残りの保険料を納付することが大事です。



お問い合わせ先

平良年金事務所 国民年金課 ☎72-3650(自動音声②⇒②)
多良間村役場住民福祉課 ☎79-2623

令和6年9月

村長の たうけー むぬゆむ

ひとりごと



村長に就任してから、11年が過ぎました。11年という歳月は長いようであつという間でしたが、濃厚な11年で、想像以上のスピード感をもって村政運営に当たってきたと実感しています。「村づくりは人づくり」との思いから、人を育む施策、これを第一の柱として村政を運営してまいりました。子育てしやすい村を目指して切れ目のない子育て支援の充実や子育て家庭の経済的負担の軽減などを図ってまいりました。

この11年を振り返って、ここまで歩んでこられたのは、多くの村民のご支援とご協力、議会のご理解、何よりこれまでご縁をいただいた職員のおかげがあると思っております。たくさんのご縁があつて今があります。時間では

なくつながりが歴史をつくります。これまで支えてくれたのは、仕事に対してだけでなく人間として真摯な姿勢を持つ、多くの職員の皆さんでした。

村長には、選挙で選ばれた政治家としての立場と公務員組織のトップとしての立場があります。村民の代表としてやらなければならないことが、場合によっては職員に歓迎されないこともあり、そのあたりのバランスが難しいところでもあります。組織の論理と村民の声、このはざまでも如何に村政を前進させるかが重要であります。村民の方々の要求をただ聞けばいいということでもなく、きちんと受け止めて、きちんと回答を出していく。出来るものはできる、出来ないものはできない。はつきりとした態度で臨む。出来ない

場合でも、やることによってこういう弊害があるとか、きちんと判断基準を持って、それをお示ししながら、政策決定をすることです。

組織としての危機管理において、ミスや間違いは、あつてはならないことですが、さりとて、人も組織もどんなに注意を払ったとしても間違いが起きるときがあります。大事なものは、間違いが分かつた時点で正すこと、これに尽きます。「過ちを改むるにはばかることなかれ」。そして、いかに現在の我々に関係のないように思える過去の出来事であろうとも、今の我々が背負う覚悟なくして、本当の是正はできません。間違いを組織が放ったままにしておくと、いざ露見したときに傷はとも深くなります。

また、上司、リーダーの心得としては、組織の構成員が高い志を持ち、その実現に向けてのスキルアップを怠ることなく努力できるよう、多くの制約があるなかでも、部下が働きやすい環境をいかに整えるかが大事であります。そして、何より組織は小手先のテクニクで動くものではなく、そこにはリーダーであれ部下であれ、血の通っ

た人間の熱い思いが無ければだめだということでもあります。新しい時代を突き進むために「変わる」ことを「決断」しなければならぬ時があります。「変わる」から成長できるのであり、成長できるから決して変えてはならない理念や思いを受け継ぐことができます。つまり、新しいことに挑戦し、変化し続けるからこそ成長できるのであり、その本質は「変わる」という自身の決断なのだと思います。今、我々に求められているのは「何が出来るか」ではなく「何をすべきか」だと思います。

先人から引き継いできた我がふる里多良間村の発展、そして健康づくりや福祉の充実をはじめ、経済的なうお、村民の皆様の利便性向上と、明るい将来に向けた魅力ある地域づくりが私たちの目標であります。そのためには、計画を実行に移し実現に向けた行動をとることが、大きな力ギとなります。目標達成と果実を得るため、これまで蒔いてきた種が芽を出し、大きくたくましく育っていくよう、残された期間村民の皆さま、議員各位、職員ともども力を注いでまいる所存であります。



お供えし、無病息災を祈る区長ら

豚の身を縄につるす

立秋の日である8月7日、仲筋・塩川の両字においてスマフシヤラ（秋祓い）が執り行われた。スマフシヤラは外部からの疫病や魔物、災厄などを払いのけるために行われる。各区長らは集落の入り口のポীগ（抱護）に豚の骨や身をつるした縄を張り、塩や酒、豚肉などを供え、無病息災を祈った。



スマフシヤラ （秋祓い）

立秋の日である8月7日、仲

水道のはなし

第31回 令和6年9月号

水道担当 清村

皆さんは、『軟水』は好きですか？多くの人が、口当たりの柔らかい『軟水』を飲料水として好むと思います。ペットボトルのミネラルウォーターは、殆どが軟水ですね。一方、硬水は、飲み水としてはあまり好まれません。

軟水か硬水かは、水に含まれるカルシウム、マグネシウムの含有量によって決まります。水1L当たり含有量が100ml未満の水が軟水、100ml以上が硬水となります。

では、多良間村の水道水はどうでしょう。はい、現在の多良間村水道水の硬度は、80〜95ml程度で、軟水になります。平成9年度以前の水道水は、硬水でした。しかし、現在の浄水処理施設が運用開始してから、硬度低減化が図られ、現在の値となりました。硬水にもメリットがあります。便秘解消効果や血液をさらさらにする効果があると言われています。しかし、多量に取り過ぎると、結石のリスクが高まるとも言われます。何事も、取り過ぎてはいけないということです。

自殺予防週間 9/10 [火] ▶ 9/16 [月]

沖縄県宮古保健所

小さな気づきと声かけで守れるいのちがきっとある

自殺を防ぐ4つのポイント

気づき

家族や仲間の変化に気づき、声をかける

傾聴

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける



つなぎ

早めに専門家に相談するように促す

見守り

温かく寄り添いながらじっくりと見守る

相談窓口 1人で悩まず、早めにご相談ください

宮古保健所
地域保健班

月～金
※祝日除く

9:00～11:00
13:00～16:00

☎ 0980-72-8447

多良間村役場
住民福祉課

月～金
※祝日除く

9:00～12:00
13:00～17:00

☎ 0980-79-2623

沖縄
いのちの電話

年中無休

10:00～23:00

☎ 098-888-4343

相談機関一覧



SNSで相談



結核 ～知って予防、受診で発見、早めの治療を～

9月24日(火)～30日(月)は、結核予防週間です。
これをきっかけに感染予防、早期受診・早期治療に繋がしましょう!

結核とは?

「結核」は結核菌による感染症です。薬を飲めば治る病気ですが、重症化すると死に至ることもあります。宮古保健所管内における過去5年間の新規結核患者の6割以上は、70歳以上の高齢者です。高齢者の場合、自覚症状の乏しさから、知らずのうちに感染を拡げてしまうことがあります。



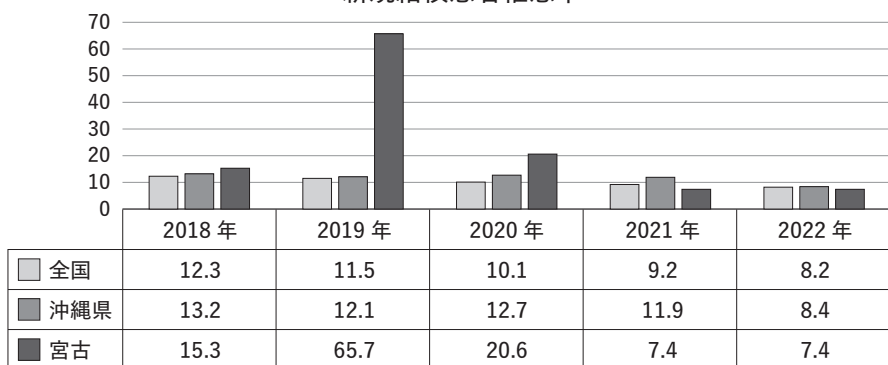
結核の初期症状

主な症状は風邪とよく似ています。タンのからむ咳、微熱、身体のだるさが2週間以上続く場合や体重減少、食欲不振などの症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

4つの結核予防

- ① 健康的な生活(睡眠・食事・運動)をこころがけ、免疫力を高めましょう。
- ② 症状が無くても年に1度は健康診断(胸のレントゲン検査)を受けましょう。
- ③ 抵抗力の弱い赤ちゃんは感染すると重症になりやすいため、BCG接種を受けましょう。
- ④ 喫煙(受動喫煙)は結核の感染・発病・死亡率を高めます! ご自身や周りの方々のためにも禁煙しましょう。

新規結核患者罹患率



■全国 ■沖縄県 ■宮古 (罹患率人口10万対)

お問い合わせ先 | 沖縄県宮古保健所健康推進班 ☎73-5074

困ったら一人で悩まずお気軽に行政相談を!

☆9月1日～10月31日は「行政相談月間」です☆

◎ 相談内容

医療保険・年金、社会福祉、雇用、交通安全、道路、戸籍、環境衛生、登記など

◎ 行政相談委員は北川律子さんです。(総務大臣委嘱)

◎ 国民と行政を結ぶホットライン

沖縄行政評価事務所 きくみみ沖縄

TEL:098-867-1100(行政苦情110番) FAX:098-866-0158

* 受付時間:平日8:30～17:15(時間外は留守番電話対応)

きくみみ沖縄



総務省行政相談センター

消防設備士試験

- 試験日 : 令和6年10月27日(日)
- 試験の種類 : 午前の部 乙種(第1類～第7類)
午後の部 甲種(特類、第1類～第5類)
- 願書受付期間 : 令和6年9月17日(火)～9月25日(水)
- 願書配布先 : 各消防本部予防課、県宮古事務所総務課、
県八重山合同庁舎総務課、ジュンク堂書店那覇店、
消防試験研究センター
※電子申請できます。ホームページをご覧ください!!
<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

お問い合わせ先

(一財)消防試験研究センター沖縄県支部
☎ 098-941-5201



(一財)消防試験研究センター
ホームページ

(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所からのお知らせ

国内で取り扱われている化学物質の中には、危険性や有害性を持つ物質が多くあるため労働者が安全に働けるように化学物質規制があります。

労働安全衛生法関係法令の改正により、令和6年4月から職場での化学物質規制が大きく見直しとなっています。詳しくは、労働安全衛生総合研究所ホームページをご覧ください。



労働安全衛生総合研究所
ホームページ

お問い合わせ先

事業者のための化学物質管理無料相談窓口 ☎ 050-5577-4862

自賠責保険・自賠責共済のご案内

自賠責が必須なのはどれ？

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、令和5年の事故発生件数は約31万件、死傷者数は約37万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。

自賠責保険・共済は、すべてのクルマ・バイク等1台ごとに加入が義務づけられており、加害者の賠償責任を担保することで、被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の救済を目的としています。

一人一人が、より一層自賠責制度の役割や重要性、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

未加入・未更新で乗ると、懲役または罰金の対象になります！

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付自転車(電動キックボード・モペット)を含むすべての自動車に加入が義務づけられています！

四輪車はもちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付自転車・軽二輪自動車)の、未加入、未更新にご注意を！！

自賠責制度の詳しい内容は、
<https://www.mlit.go.jp/jidosha/jibaiseki/> でご覧になれます。

住まいの 総合相談窓口

賃貸借契約、土地・建物の売買、請負工事の契約関連トラブルなど、住まいに関する問題でお困りの事はありませんか？常駐の相談員による住まいに関する一般的な相談・情報提供も無料で行っていますので、お気軽にご相談ください。



お問い合わせ先

住まいの総合相談窓口
(沖縄県住宅供給公社内)

☎ 098-917-2433

(相談時間:平日9:00～17:00)

※ 12:00～13:00は除く)

世帯数と人口

(令和6年7月末現在)

総世帯数		530 (-1)	
総人口		1,028 (-4)	
男	566	女	462
区 別	人 口	世 帯 数	
土 原	65 (0)	37 (0)	
天 川	80 (0)	48 (0)	
津 川	92 (0)	48 (0)	
宮 良	66 (-1)	32 (0)	
嶺 間	140 (0)	64 (0)	
大 道	169 (0)	89 (0)	
大 木	259 (-2)	121 (-1)	
吉 川	153 (-1)	88 (0)	
水 納	4 (0)	3 (0)	
出 生	0	死 亡	2
転 入	1	転 出	3

()内は前月比

緊急ダイヤル

火災・救急 ワンクッションコール	119 番
警察官派出所	(79-2010) 110 番
急病人／多良間診療所	79-2101
歯科診療所	79-2162
停電／沖縄電力多良間電業所	79-2147
断水／役場住民福祉課	79-2623
断水／水道担当	090-1179-5449
家畜疾病／役場産業経済課	79-2503
ガス専用／JA 多良間	090-6859-2355

7月 救急車・ヘリ搬送件数

救急車出動 …0件 ヘリ搬送 …0件

※緊急の場合以外診療時間内での受診を心がけよう



広報誌へのご寄付ありがとうございます。

- 野原 雅吉 様(広島県)
- 垣花 清春 様(鹿児島県)
- 親里 勝也 様(埼玉県)
- 上地 得一 様(八重瀬町)

相続登記の申請義務化のお知らせ

令和6年4月1日から相続登記の申請義務化がスタートしました。

相続により所有権を取得したことを知った日から3年以内に相続登記を申請する必要がある、令和6年4月1日より前の相続も、義務化の対象となります。正当な理由がないのにその申請を怠ったときは、10万円以下の過料に処される可能性もあります。

詳しくは、法務省のホームページをご覧ください。

法務局では、相続の内容についての相談はお受けできません。

相続登記の申請方法についてご不明な点がある場合や、具体的な相続に関する内容については、相続・登記の専門家である司法書士に相談することをお勧めします。



法務省ホームページ



編集後記

- 9月になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
- 8月17日に行われた青年会と婦人会主催の『たらま夏祭り』では、村民や帰省者・観光客の多くの皆様のご来場でとても賑わっていました。青年会のエイサーでは、夏休み中の高校生も出演し、多良間の夏を盛り上げたいという若者の気合が感じられました。来年以降の夏祭りの開催も楽しみにしておりますので、青年会の皆さんには頑張ってほしいですね。
- 今月も広報誌へご協力頂いた皆様、ありがとうございました。(大城)

ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5千万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円

9月17日(火) 2種類同時発売!

発売期間 9/17(火)～10/17(木)

公益財団法人沖縄県市町村振興協会